

情報生命博士教育院

「情報生命特別講義第一」



テーマ: 「幹細胞研究の最前線」

講義室: B2棟 大会議室 426号室

講義、セミナー聴講は教員、学生問わず歓迎します。

- **第一日 4月26日(水)** 佐々木 えりか 先生 (実験中央動物研究所)
講義 (5-6、7-8時限) 13:20~16:35 「霊長類の実験動物「コモンマーモセット」
オープンセミナー(9-10時限) 16:50~18:20
「前臨床研究モデルとしてのコモンマーモセットの可能性」
小型の霊長類コモンマーモセットは、近年、様々なバイオメディカル研究分野で実験動物として活躍しています。コモンマーモセットを用いて、どのようなモデルが開発され、どのような研究がなされているのかをご紹介します。
- **第二日 6月21日(水)** 滝澤 仁 先生 (熊本大学 国際先端医学研究機構)
講義 (7-8時限) 15:05~16:35
オープンセミナー (9-10時限) 16:50 ~18:20
「炎症ストレスに起因した造血幹細胞の機能変容」
感染や炎症に伴い成熟血液や免疫細胞は大量に消費されるため、骨髄での血液産生はストレスに应答して細胞産生量を調節する必要があります。本セミナーでは、血液の源である造血幹細胞が炎症ストレスにどのように应答するのかについて論じます。
- **第三日 6月28日(水)** 松居 靖久 先生 (東北大学 加齢医学研究所)
講義 (5-6、7-8時限) 13:20~16:35
オープンセミナー (9-10時限) 16:50~18:20
「生殖細胞分化研究を通して考える、研究への向き合い方」
モデル動物の生殖細胞形成機構、生殖細胞分化のエピジェネティック制御、多能性幹細胞の性質と生殖細胞との関連、などについてお話を頂くと同時に、これまでの研究歴史を交えながら、研究との向き合い方について話をさせて頂きます。

《担当教員》 桑 昭苑(生命理工学院 生命理工学系)内線5812

《問合せ先》 情報生命博士教育院 すずかけ台事務室

office@acls.titech.ac.jp